

科目名		地域教育 (Community-based Cooperative Training)							
学年	学科(コース)	単位数		必修/選択	授業形態	開講時期	総時間数		
第4/5学年	全学科	履修	1単位	選択	実習	通年	30時間		
担当教員									
学習到達目標									
科目の到達目標レベル	(1)「ものづくり」に関わる教室を企画して実施することができる。 (2)修得した知識・技術を活用し、教材や資料等を作成することができる。 (3)科学技術に関わる事柄を、分かり易く説明することができる。 (4)集団をまとめ、指導力を発揮することができる。 (5)活動成果を期限内に適切な報告書にまとめて報告することができる。								
学習・教育目標	(D)③	JABEE基準1(2)		MES C:(d)-(4), B:(e),(d)-(1)					
関連科目, 教科書および補助教材									
関連科目									
教科書									
補助教材等									
達成度評価 (%)									
評価方法	中間試験	期末・学年末試験	小テスト	地域教育報告書	報告会または面接	成果品	ポートフォリオ	その他	合計
指標と評価割合									
総合評価割合				60	40				100
知識の基本的な理解 【知識・記憶、理解レベル】				○	○				/
思考・推論・創造への適用力 【適用、分析レベル】				○	○				
汎用的技能 【情報収集・活用・発信力】				◎	◎				
態度・志向性(人間力) 【リーダーシップ】				○	○				
総合的な学習経験と創造的思考力 【 】									
学習上の留意点および学習上の助言									
<p>本科目は、学生による自由な発想と創意工夫にもとづく地域の児童・生徒を対象とする教育活動を正課の選択科目として教育課程に導入したものである。学生は、地域の小学校や中学校の児童・生徒に対して「ものづくり」教室等を主体的に企画して開催する。この「ものづくり」教室の実施を通して、学生の企画力や説明力、指導力を育成することを目的とする。加えて、地域の児童・生徒の自然現象や科学技術、理科等に関する興味・関心と知的探求心を一層高める機会を提供するものである。</p>									

授業の明細

内容

- 1) 本科目を履修する学生は、複数名からなる「ものづくり」教室班を編制し、機械、電気・電子、ロボット、情報・通信、化学、バイオ、環境、デザイン等の科学技術の領域から1つのテーマを提案し、地域の小・中学生を対象とした「ものづくり」教室を企画して実施する。
- 2) 「ものづくり」教室は、小学校教室(相手小学校または本校で実施)、中学校教室(相手中学校または本校で実施)を基本とする。
- 3) 本科目の内容は、①事前教育(テーマ選択、企画・実施計画、予備実験、教材・資料の作成等)、②「ものづくり」教室の実施、③事後教育(報告書作成、発表会または面接による試問)から構成されるものとする。
- 4) 本科目の履修時間は、事前教育、教室の実施及び事後教育についての合計が30時間以上とする。
- 5) 本科目を履修する学生は、本校教員の指導のもとで実施し、別途定める以下の書類を提出する。履修前に、指導教員と相談の上、①地域教育履修願いを提出する。履修後、②地域教育履修記録、③地域教育報告書、④地域教育単位認定願を12月末日までに提出する。地域教育報告書には、教材、資料、児童・生徒へのアンケート調査結果等、参考となる書類を添付する。
なお、上記書式は本校ホームページ/在校生向けページよりダウンロードする。

総授業時間数

30 時間